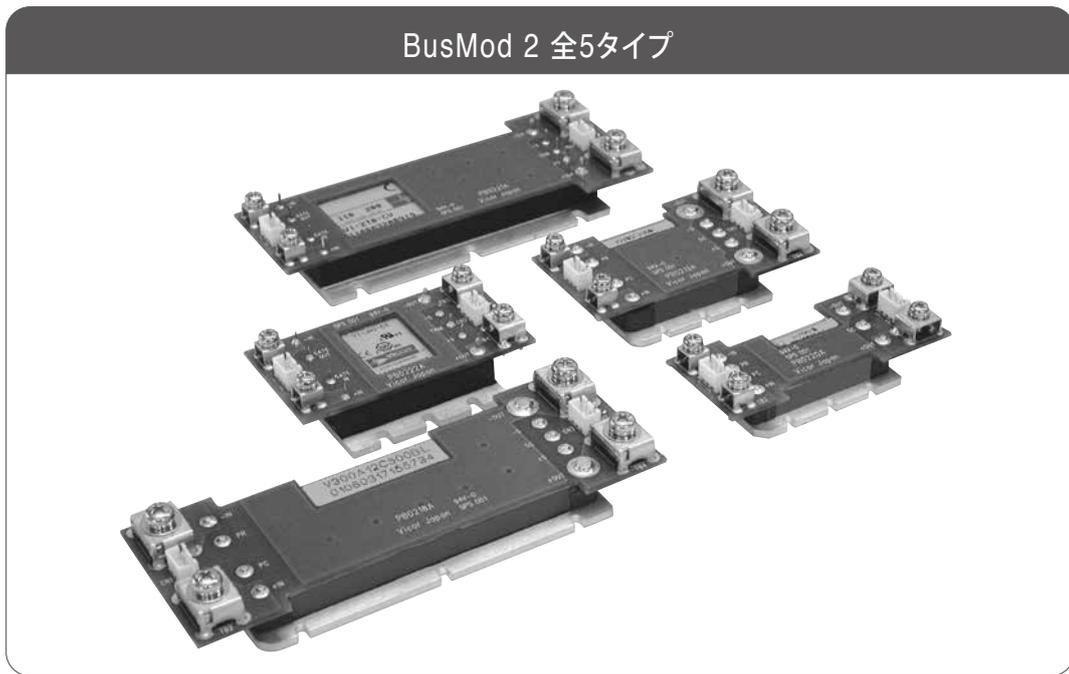


モジュール外装オプション

BusMod 2

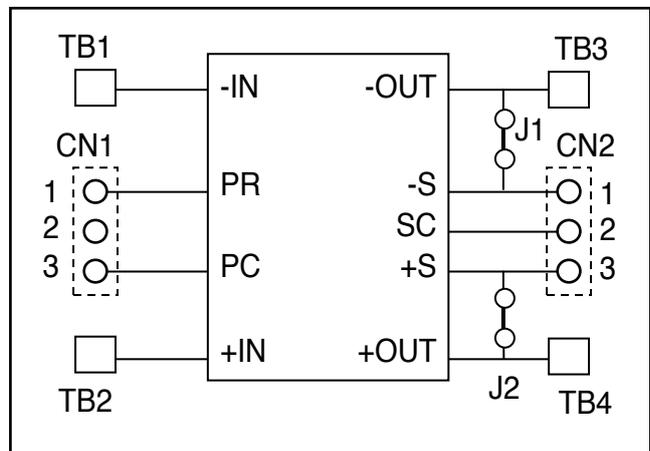
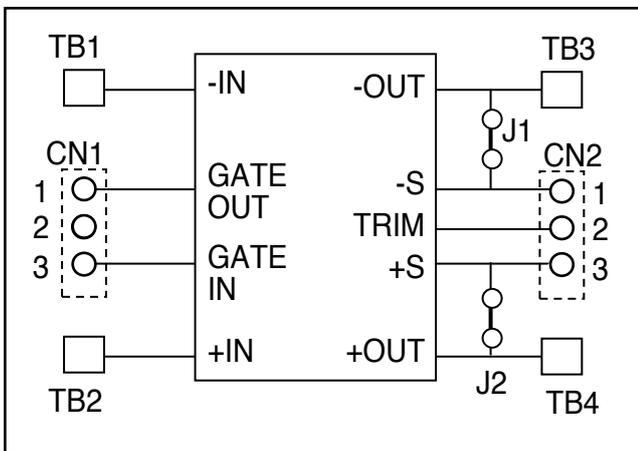
バイコー製DC-DCコンバータの全モジュールをネジ端子付き基板に実装しました。
基板設計のコスト軽減、取り付け・配線容易、扱い易い軽量タイプのオプションです。



1. 回路図

VI(VE)-200&J00シリーズ

Maxi, Mini, Microシリーズ



(注) MICROには±S端子がないため
J1,J2,およびCN2の1ピンと3ピンは使用しません。

2. 電気的特性

- (1) 本製品の特性につきましては、実装されるDC-DCコンバータモジュールの各仕様が適用されます。絶縁耐圧を含む製品特性についての詳細は、該当モデルのデータシートをご参照ください。
- (2) 各モジュールに対し、リモートセンス及びローカルセンスの2種類の仕様がります（但し、Microはローカルセンスのみ）。
- (3) 入出力の信号用コネクタは標準実装とします（リモートオン・オフ／並列運転／リモートセンス／外部電圧可変等）。

3. 使用コネクタ／端子台

コネクタ	使用コネクタ	対応ハウジング, コンタクト
CN1,CN2	B 3B-XH-A (日本圧着端子製)	XHP-3 (日本圧着端子製) SXH-001T-P0.6N (日本圧着端子製)

DC-DCコンバータ	端子台	使用ネジ
VI(VE) -200	TB1, TB2	M4×8
	TB3, TB4	M5×12
VI(VE) -J00	TB1, TB2, TB3, TB4	M4×8
Maxi	TB1, TB2, TB3, TB4	M5×12
Mini	TB1, TB2	M4×8
	TB3, TB4	M5×12
Micro	TB1, TB2, TB3, TB4	M4×8

4. 重量

DC-DCコンバータ	製造重量 (DC-DCコンバータ実装/端子台・ネジ含む)	BudMod 2 単体重量 (DC-DCコンバータ未実装/端子台・ネジを含む)
VI(VE) -200	270g Max	60g Max
VI(VE) -J00	134g Max	30g Max
Maxi	341g Max	80g Max
Mini	180g Max	50g Max
Micro	106g Max	30g Max

5. 使用上の注意

- (1) 安全にご使用頂くため、入力ラインのプラス側（+IN端子）に**ヒューズ**が必要です。
なお、安全規格を取得される場合は、ご使用されるDC-DCコンバータの各モデルで指定するヒューズを使用する必要があります。詳細は、該当モデルのデータシートをご参照ください。

- (2) 製品の破損を防止するため、配線作業の際は、端子部に過大な応力が加わらないようご注意ください。
- (3) DC-DCコンバータを安定して動作させるため、入力端子（±IN）に供給する電源ラインは低インピーダンスに保つことが重要です。
特に入力ライン間のバイパスコンデンサが下表よりも小さい場合、もしくはバイパスコンデンサから入力端子までの距離が15cmを超える場合は、下表の容量以上のコンデンサを入力端子間に直接接続する必要があります。

公称入力電圧	VI(VE) -200 VI(VE) -J00 Micro	Mini	Maxi
12V	40 μ F \sim	50 μ F \sim	80 μ F \sim
24V	23 μ F \sim	29 μ F \sim	46 μ F \sim
36V	19 μ F \sim	24 μ F \sim	48 μ F \sim
48V	12 μ F \sim	15 μ F \sim	30 μ F \sim
72V	7.3 μ F \sim	9.2 μ F \sim	19 μ F \sim
100V	6 μ F \sim	7.5 μ F \sim	15 μ F \sim
150V	4 μ F \sim	5 μ F \sim	10 μ F \sim
300V	2 μ F \sim	2.5 μ F \sim	5 μ F \sim

(注) 入力電圧100～375VのVI (VE) -27, VI (VE) -J7系モデルには、公称入力電圧表中150V欄のコンデンサをご使用ください。

6. 型番表記

DC-DCコンバータモジュールの型名末尾に『-BR』（リモートセンス仕様）、または『-BL』（ローカルセンス仕様）を付記します。

(例)

- V375A48C600BL-BR
(DC-DCコンバータモジュールV375A48C600BL使用／リモートセンス仕様)
- VI-2T3-CW-BL
(DC-DCコンバータモジュールVI-2T3-CW使用／ローカルセンス仕様)

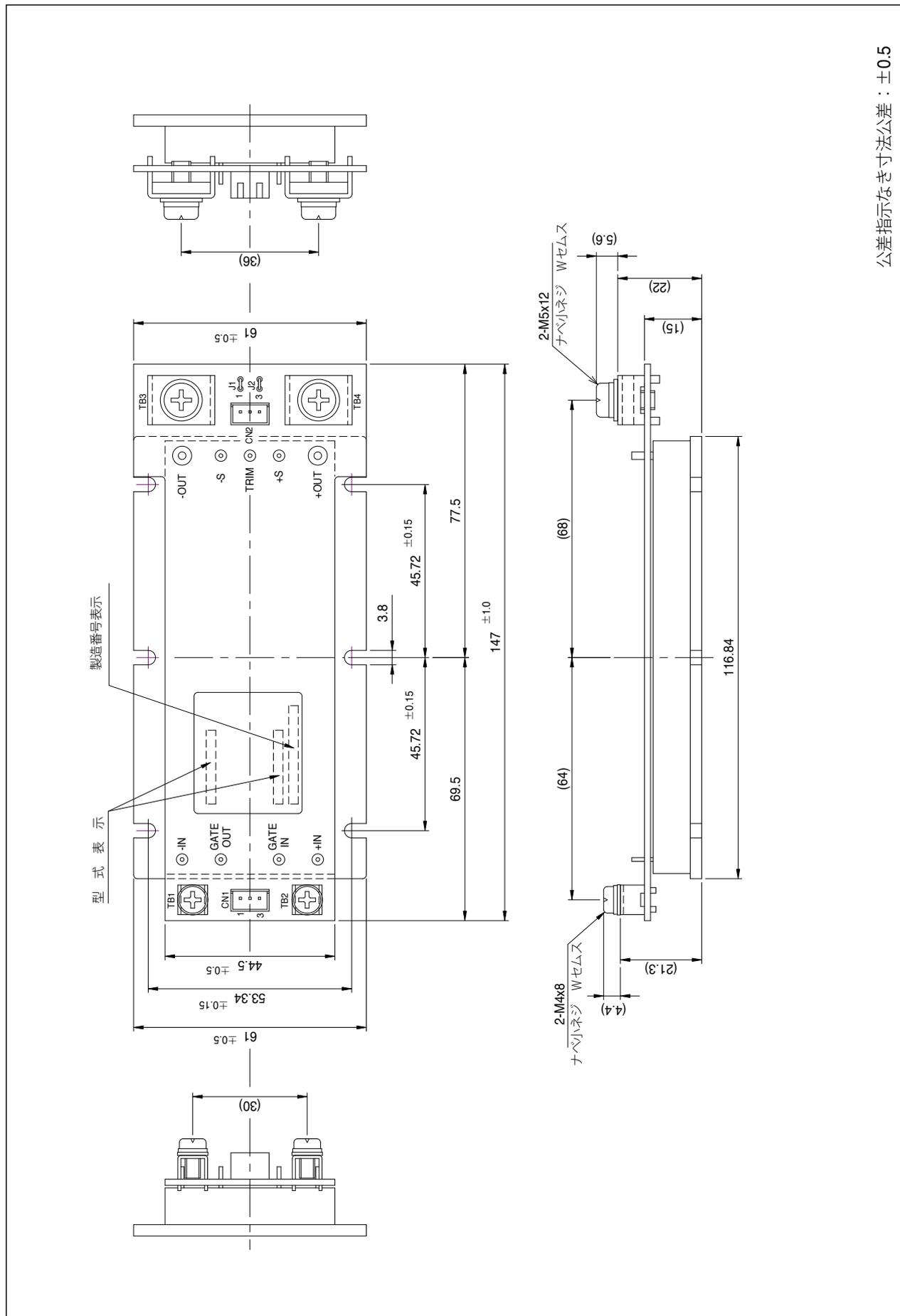
(注1) Maxi, Mini, Microシリーズはロングピンのみ対応可能です。

(注2) Microシリーズは±S端子がない為、『-BR』（リモートセンス仕様）は選べません。

7. その他

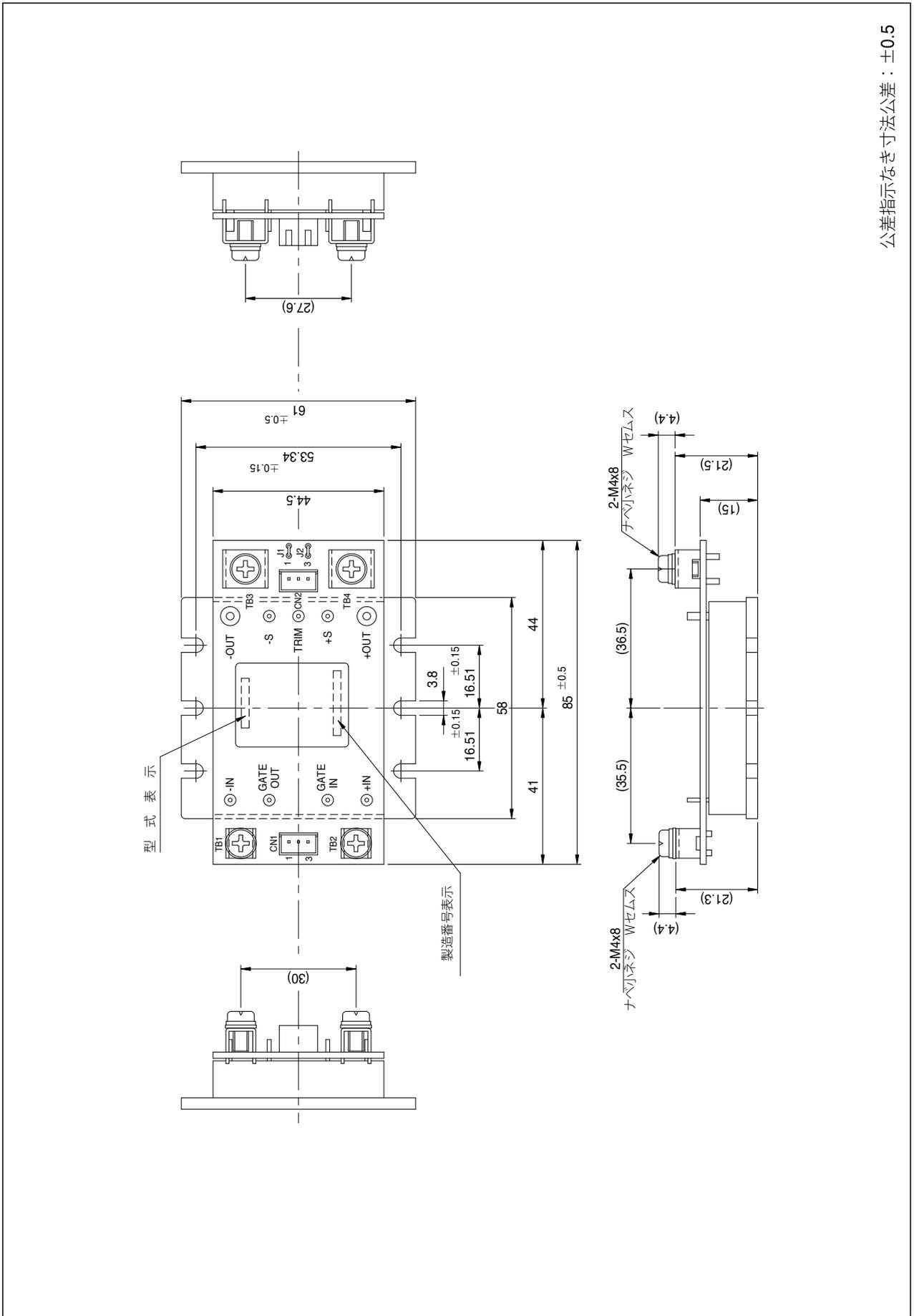
BusMod 2 は、DC-DCコンバータモジュールをネジ端子付き基板に実装した製品です。パッケージ単体の販売は行っておりませんのでご了承ください。

7. BusMod 2 (VI(VE) -200シリーズ用) 外形寸法図



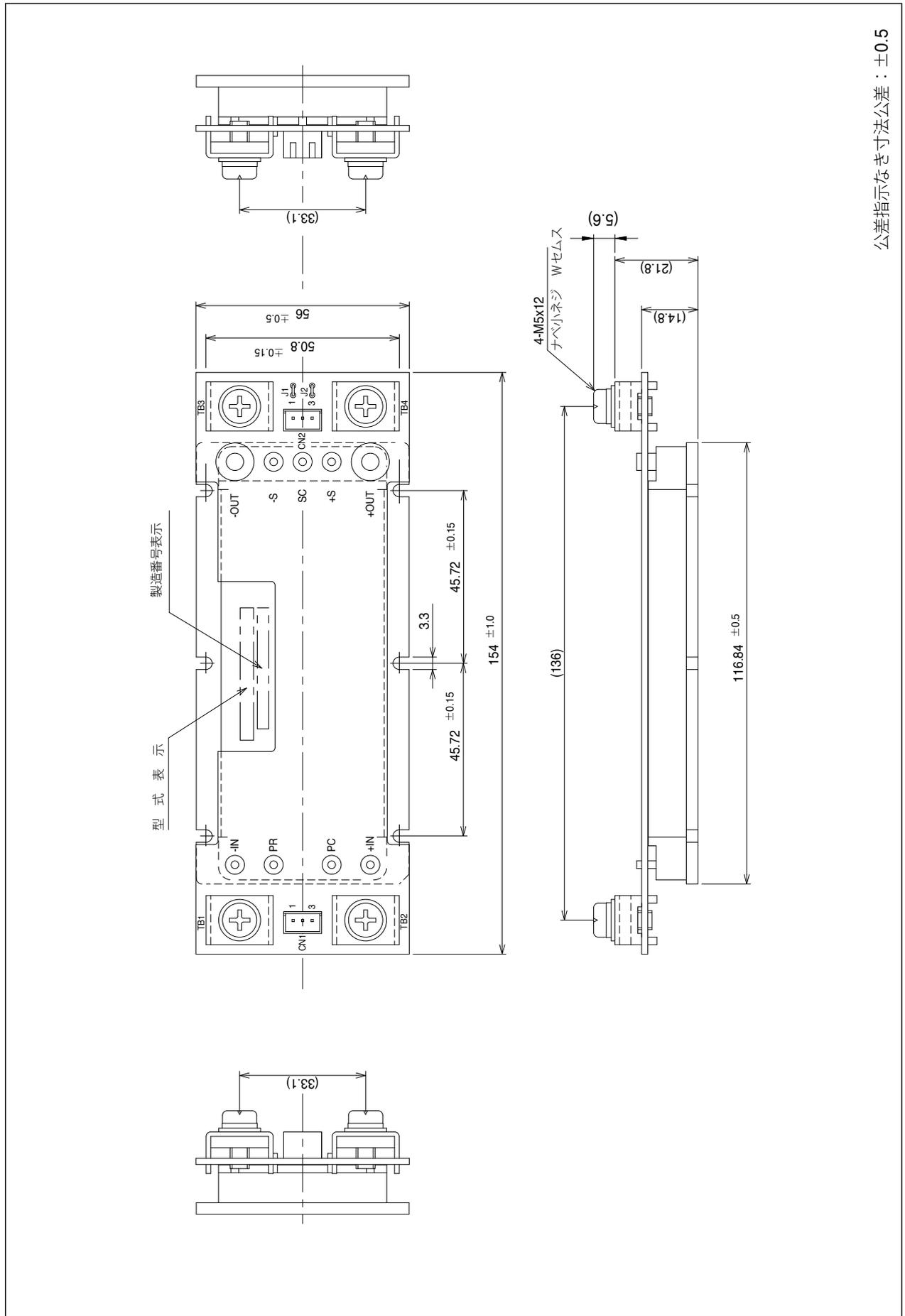
公差指示なき寸法公差：±0.5

8.BusMod 2 (VI(VE)-J00シリーズ用) 外形寸法図



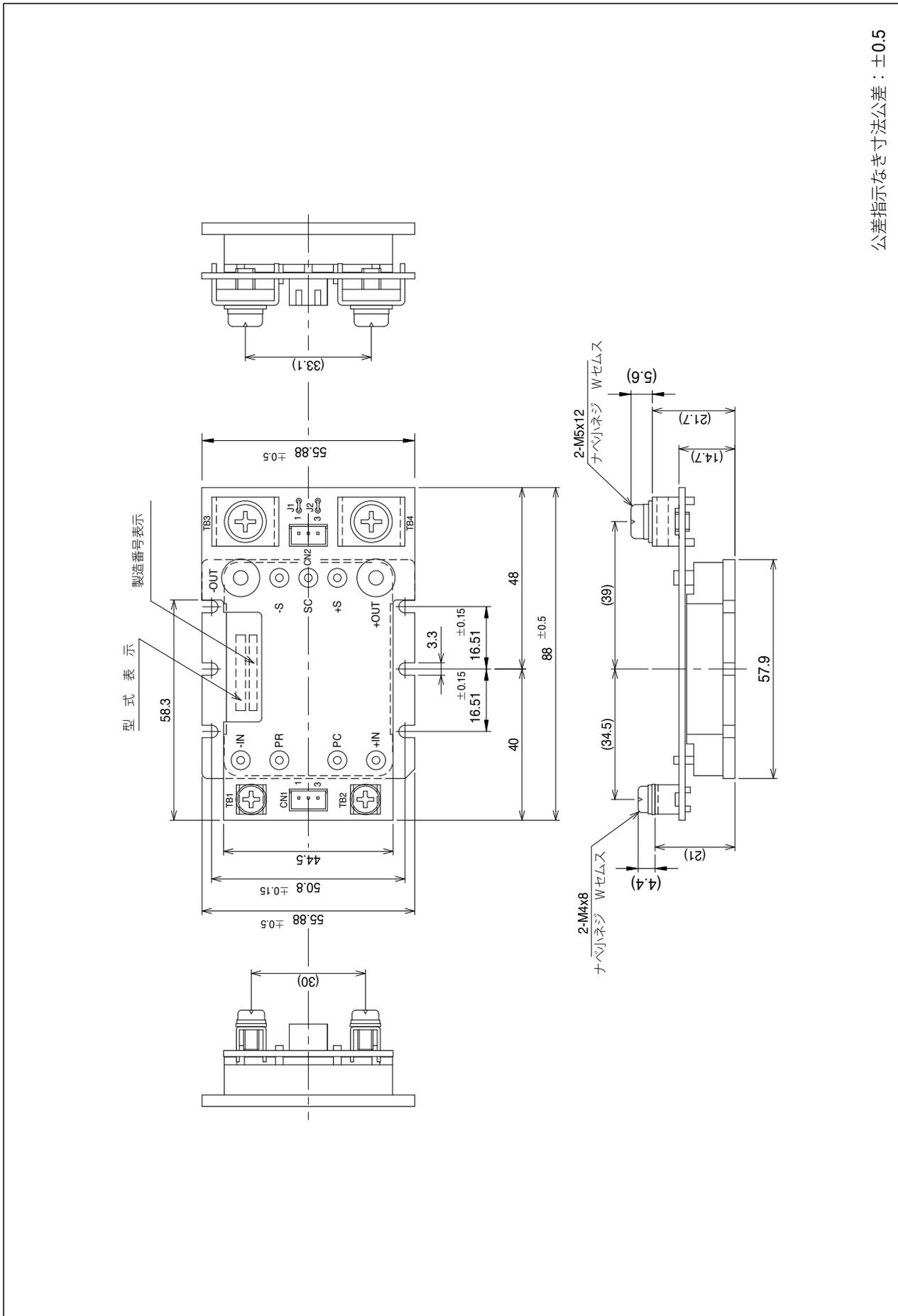
公差指示なき寸法公差：±0.5

9. BusMod 2 (Maxiシリーズ用) 外形寸法図



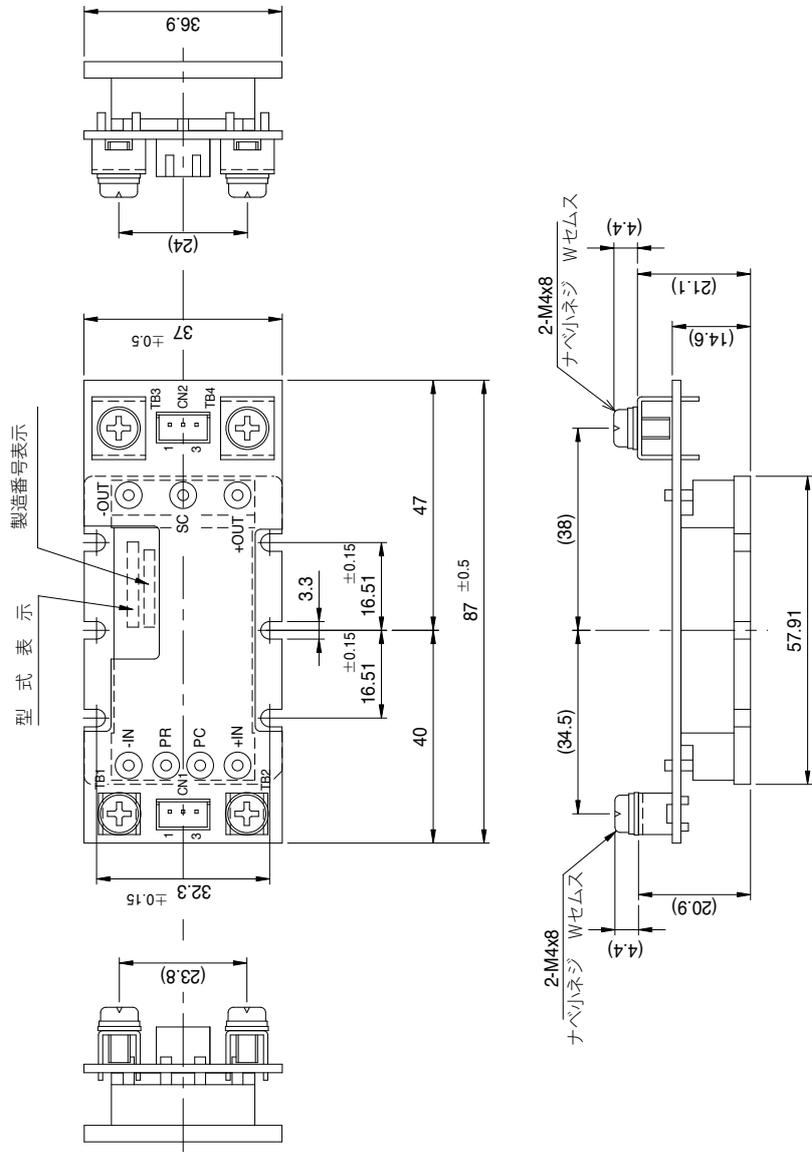
公差指示なき寸法公差：±0.5

10.BusMod 2 (Miniシリーズ用) 外形寸法図



公差指示なき寸法公差：±0.5

11. BusMod 2 (Microシリーズ用) 外形寸法図



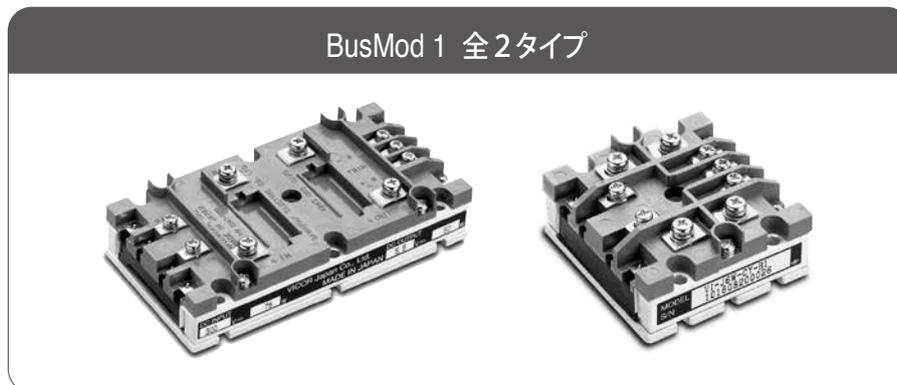
公差指示なき寸法公差：±0.5

MEMO



BusMod 1

DC-DCコンバータモジュールVI(VE) -200 & J00シリーズをネジ端子付きパッケージに収めました。耐振動性に優れ、取り付け・配線作業を容易にするオプションです。



1. ネジサイズ

入出力端子	使用ネジ	端子部表面よりの長さ*
G-OUT, G-IN, -S, TRIM, +S	M3 × 6	4mm以内
-IN, +IN, -OUT, +OUT	M4 × 8	5mm以内

*ネジが長すぎると端子部が変形します。

※ M3スプリングワッシャ、平ワッシャ(小型丸)付きに適合

2. 電気的特性

本製品の特性につきましては、下述『3.絶縁耐圧』の項目を除き、実装されるDC-DCコンバータモジュールの各仕様が適用されます。製品特性についての詳細は『VI-200 & J00シリーズデータシート』をご参照ください。

3. 絶縁耐圧

入力-出力端子間	2,000Vac
入力-ベースプレート間	2,000Vac
出力-ベースプレート間	500Vac

4. 製造重量

VI(VE) -200シリーズ	380g Max
VI(VE) -J00シリーズ	200g Max

5. 使用上の注意

- (1) 部材実装後、シリコーン・ゴムで固定することにより耐振動特性が一段と向上します。
- (2) 入出力端子部に接続するワイヤー・ハーネスは、振動に対して共振させない様ご注意ください。

6. 型番表記

DC-DCコンバータモジュールの型名末尾に『-B1』を付記します。

(例)

- ・ VE-260-CV-B1
(DC-DCコンバータモジュールVE-260-CV使用)
- ・ VI-J21-CY-B1
(DC-DCコンバータモジュールVI-J21-CY使用)

7. その他

BusMod 1 は、DC-DCコンバータモジュールをネジ端子型パッケージに収めた製品です。パッケージ単体の販売は行っておりませんのでご了承ください。

8. BusMod 1 (VI(VE)-200シリーズ用) 外形寸法図

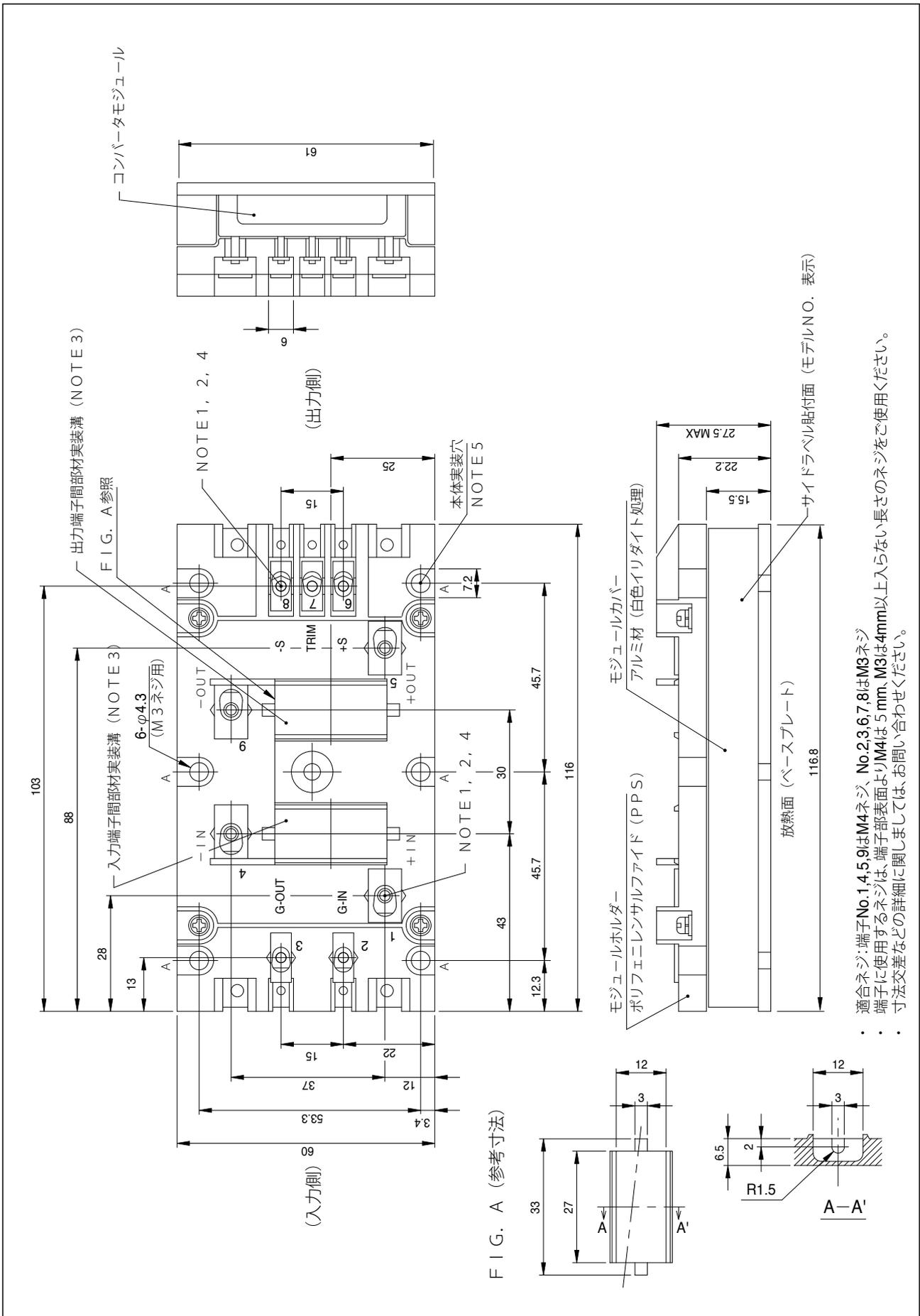
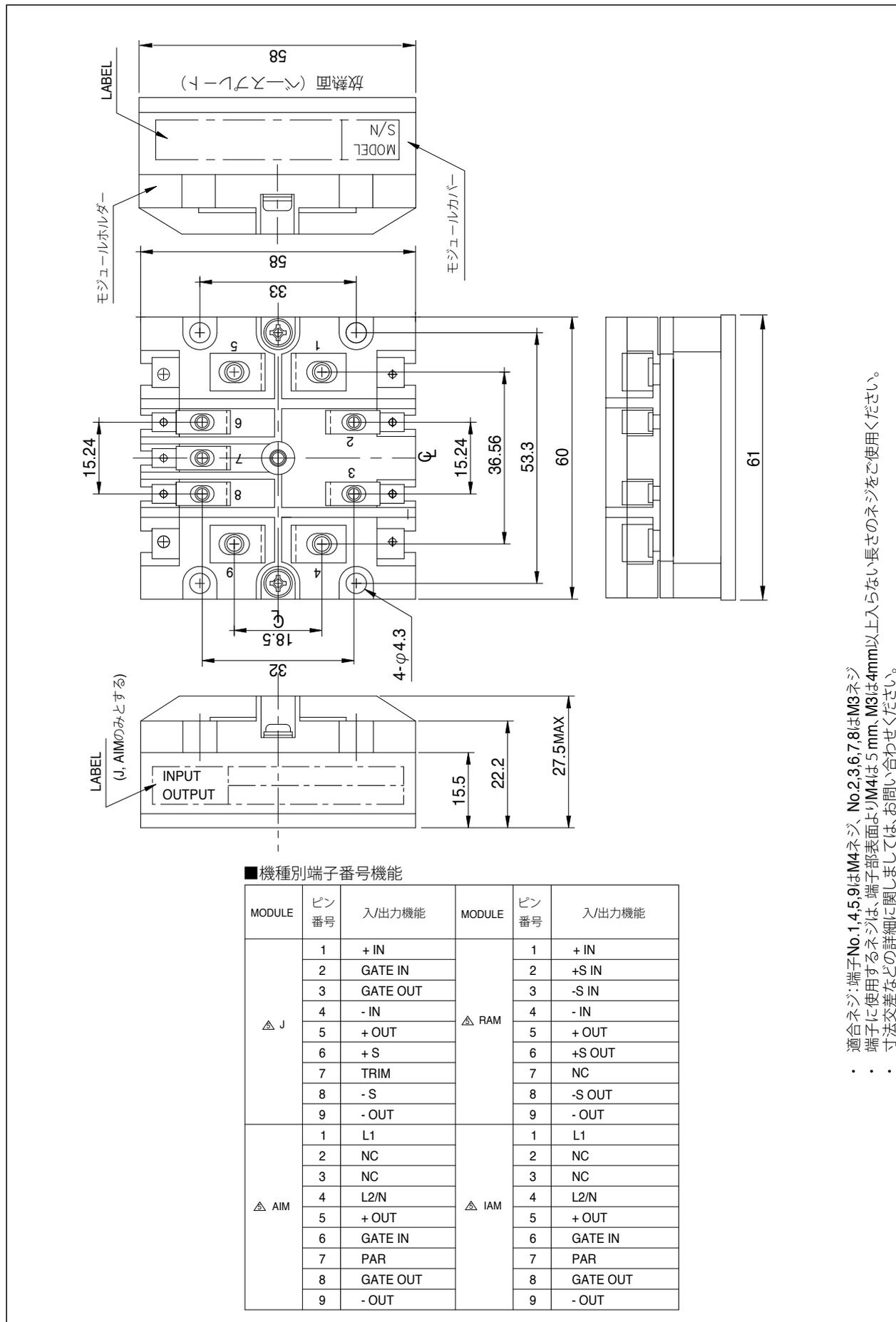


FIG. A (参考寸法)

- ・ 適合ネジ: 端子No. 1, 4, 9はM4ネジ, No. 2, 3, 6, 7, 8はM3ネジ
- ・ 端子に使用するネジは、端子部表面よりM4は5mm, M3は4mm以上入らない長さのネジをご使用ください。
- ・ 寸法公差などの詳細に関しては、お問い合わせください。

9. BusMod 1 (VI(VE)-J00シリーズ用) 外形寸法図



製品保証

(1) 保証範囲

保証範囲とは正常なご使用状態に於ける納入品単位の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害については、当社では一切責任を負うものではありません。

(2) 無償保証

弊社製品の保証期間は、弊社工場出荷後2年間と定めており、保証期間中は無償にて修理致します。修理対応不可の製品に関しましては、無償にて交換致します。

但し、次の場合は、保証期間内といえども有償修理とさせていただきます。

- ・ 製品の落下、衝撃等、不適当な扱いや、仕様条件以外での使用による故障及び破損。
- ・ 天災による故障、及び破損。
- ・ 弊社又は弊社が指定する会社以外の者が製品に改造・修理加工を施す等、弊社の責任と見られない故障及び破損。

(3) 有償修理

原則として、保証期間を過ぎた製品の修理は有償となります。

修理は、製品の返却修理を基本としております。止むなく出張修理を希望される場合、別途出張料金を請求させていただきます。

修理品に試験成績書を希望される場合は、有償となります。

(例外事項)

- ・ 製品の損傷、劣化が著しく、修理費用が製品単価を上廻る場合。又は、信頼性が維持出来ないと判断した場合。
- ・ 製造中止後2年以上経過した製品等につきましては、修理不可能な場合がありますので、別途ご相談させていただきます。

(4) 修理品の保証

修理品は該当個所の性能、機能に限り修理後6ヶ月間無償保証させていただきます。

(故障品の解析、修理の迅速化と正確な判断を期すため、ご使用条件、故障時の状況を極力詳細にご連絡頂けますようお願い致します。)

本製品をご使用の前に!

安全上のご注意

本製品のご使用にあたっては、注意事項を遵守され、安全設計をお願い致します。

ご使用方法を誤ると、“感電・損傷・発火”の恐れがあります。

本資料に記載された製品は、航空宇宙機器・海底中継器・原子力制御システム・生命維持の為の医療機器等の、極めて高い信頼性が要求される機器への搭載を目的としておりません。

警告 	使用制限	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は一般電子機器(事務・通信機器等)に使用されることを意図しております。医療器・航空宇宙機・列車・原子力等の機器には使用しないでください。
	保護対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ●電源故障時は出力端子に過大電圧がかかったり、電圧低下等が生じ機器の損傷発火等を誘発する恐れがあります。最終機器には、電源故障時の保護対策を組込んでください。
	分解等の禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●分解及び改造・加工をしないでください。内部に高圧部位があります。感電・損傷・発火等の恐れがあります。
注意 	警告ラベル等の表示	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は電子機器組込み用電源です。貴社の本体装置には、ユーザーへの警告ラベルの貼付、取扱説明書には注意事項を明記願います。
	使用温度範囲の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ●指定使用温度範囲を超えて使用しないでください。感電・損傷・発火等の恐れがあります。安全上、装置内部の温度測定を推奨致します。
	湿気の厳禁	<ul style="list-style-type: none"> ●結露状態でのご使用はお止めください。感電等の恐れがあります。
	劣悪環境の回避	<ul style="list-style-type: none"> ●高温・多湿・塵埃・腐食性ガス環境でのご使用はお避けください。感電等の恐れがあります。
	規格範囲内での使用	<ul style="list-style-type: none"> ●入力電圧・出力電力・電流・ベースプレート温度は規格内でご使用ください。これを超えると、製品の劣化・破損・感電等の恐れがあります。
	入力ヒューズの接続	<ul style="list-style-type: none"> ●入力部(プラスピン側)にヒューズを接続してください。ヒューズが接続されていないと、故障時に感電・発火もしくは他の接続機器を損傷する恐れがあります。 ●安全の為に同梱されている「取扱注意事項」に指定されているヒューズをご使用ください。
	ベースプレートの接地	<ul style="list-style-type: none"> ●ベースプレート及びヒートシンクを接地してください。接地が不完全ですと感電等の恐れがあります。
	サージ電圧防止策	<ul style="list-style-type: none"> ●落雷時等のサージ電圧防止策を実施してください。異常電圧による破損等の恐れがあります。
	ほこり対策	<ul style="list-style-type: none"> ●電源に埃等が積もりますと放熱と絶縁が悪化し、装置の劣化・破損・感電につながる恐れがあります。
冷却ファンご使用時	<ul style="list-style-type: none"> ●ファンは寿命部品です。仕様範囲を超えた高温・多湿及び腐食性ガスの含まれる環境下でのご使用は、お避けください。塵埃防止の為にフィルタ等を設置願います。特に、塩害の恐れのある環境下では塩分が内部に侵入しないよう対策願います。 	

お問い合わせ窓口

弊社アプリケーションエンジニアまでお問い合わせください。

TEL:03-5487-5407

FAX:03-5487-3885

E-mail: apps@vicorpower.jp



〒141-0031 東京都品川区西五反田8-9-5
ポーク第3五反田ビル6F

TEL : 03-5487-3884 (営業部)
03-5487-5407 (アプリケーション エンジニアリング部)

FAX : 03-5487-3885

URL : <http://www.vicorpower.jp>



※記載されている内容は、製品の改良等のために予告無く変更することがあります。
製品をご使用の際は、事前に最新資料をご請求ください。

モジュール外装オプション Users Manual Rev.6.2013.12